

伝説の名画 (1926年作 羅雲奎 “アリラン”) リメイク版

「アリラン 2003」上映会



<キャスト>

- ☆1926年に日本植民地時代の苦しみを描いた幻の名作映画「アリラン」
- ☆朝鮮映画界の先駆者であり風雲児でもあった羅雲奎の名とともに姿を消していた映画「アリラン」が、彼の生誕100周年を機に李斗鏞監督とともに蘇った。
- ☆大韓民国・朝鮮民主主義人民共和国両国で数度にわたってリメイクされ続けてきたが、各シーンをこれほど忠実に再現したのはこの作品が初めて。
- ☆2003年5月30日南・北同時上映された話題作
- ☆当時は彷彿させる白黒映像と弁士の語り口によって見る私たちを時間を超えてアリラン峠へと導いてくれる。

【上映時間：90分】

<キャスト>

- 原作：羅雲奎
- 制作：イ・チョルミン
- 監督：李斗鏞
- 脚本：パク・ムラク
- 弁士：チェ・ジュボン

<配役>

- ヨンジン役・・・ノ・イッキョン
- ヨンヒ役・・・ファン・シンジョン
- ほか

伝説の名画『アリラン』（脚本・監督・主演：ナ・ウンギョ、1926年韓国公開作）をイ・ドゥヨン監督がリメイク。ナ・ウンギョ生誕100周年である2000年の3月から作業を始め、2002年8月に完成。製作費は14億～19億ウォン。新人俳優が中心で、全羅北道全州で撮影。上映時間は約90分。無声映画でタレントのチェ・ジュボン／ヤン・テッチョが弁士を担当する。2002年10月にイ・チョルミン シオリ・エンターテインメント代表、シン・ウチョル映画人協会理事長などが北朝鮮を訪問。10月11日には、平壤国際映画会館で試写会・上映会が開催された。“コリア映画祭” The Korean Film Festival in EXPO 2005、アリラン・フェスティバル上映作品。

- 講演：李喆雨リ・チョルウさん（在日文芸クラブ「アリラン友の会」代表）
- 日時：2016年6月21日（火）午後6時半～9時
- 会場：神戸学生青年センターホール（阪急六甲下車徒歩3分、JR六甲道下車徒歩10分）
- 入場料：1000円
- 主催：神戸学生青年センター&アリラン関西上映委員会（センター内）

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1 TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878
URL <http://ksyc.jp/> e-mail info@ksyc.jp